

(別紙1) デジタル実装タイプTYPE1実施計画

都道府県名	大分県	市区町村等名	由布市	地方公共団体コード	44213
担当部局名	市民課				
責任者名	*** **	責任者役職	課長	担当者名	*** **
電話番号	097-582-1111	メールアドレス	simin@city.yufu.lg.jp		

I 基本情報

1. 交付対象事業の名称

コンビニ交付事業

2. 事業概要

マイナンバーカードを利用して市区町村が発行する証明書(住民票の写し、印鑑登録証明書等)が全国のコンビニエンスストア等のキオスク端末(マルチコピー機)から取得できるサービスの導入・運用を行う。

3. 事業の実施によって解決したい課題・実現したい地域の将来像

■マイナンバーカードの取得促進

当市のマイナンバーカード普及率は令和4年1月時点で39.7%であり、決して高い数値とは言えない状況である。コンビニ交付サービスを導入することで普及の底上げを行い、ひいては後述の住民の利便性の向上に繋がりたいと考える。

■住民の利便性向上

現在は市内の本庁舎、湯布院庁舎、挾間庁舎の3カ所でしか証明書発行ができないが、コンビニ交付サービスを導入することで日本全国のコンビニエンスストア等で夜間、休日でも証明書を取得できるようになり利便性が向上する。また、庁舎が遠い住民の方に対して、来庁するための負担の軽減が図れる。

■窓口業務の緩和

職員数の削減や、事務量の増加で窓口業務担当職員の負担が年々増えている状況である。コンビニ交付サービスを導入することで証明発行に係る窓口の混雑が緩和され、窓口の業務量の軽減が図れる。証明発行に係る事務処理時間が短縮されることで、より丁寧に住民サービスを提供するための時間に充当したい。

4. 相互運用性の確保などデジタル原則(構造改革のための基本原則)の遵守に向けた検討状況

コンビニ交付はJ-LISにおいてレイアウトの標準化が既に実施されているため、全国のコンビニエンスストアで証明書を交付可能。導入することで切れ目のない住民サービスを提供できる。

5. 参考にした他の地域等で既に確立されている優良なモデル・サービス

(本項目は、欄内に収まらない場合、資料の添付可)

内容	<p>・マイナンバーカードを活用して、平成28年から全国のコンビニエンスストア等(約56,000箇所)で、住民票の写しや戸籍証明書等を早朝から深夜まで取得することが可能。</p> <p>・団体によっては、取得可能な証明書の種類を拡大する取組を行っており、住民票の写しのほか、各種税証明書や戸籍証明書を取得可能としている団体もある。</p>
----	---

参考URL	https://www.lg-waps.go.jp/
-------	---



6. 事業のKPI

※複数の地方公共団体が連携する広域連携事業の場合、設定することができる「広域に係るKPI」は、別紙2「デジタル実装タイプTYPE1実施計画(広域連携)」の「広域に係るKPI」の欄に記入して下さい。

KPI①	コンビニ交付件数	種別	アウトプット	単位	件
事業成果等の計測に適する理由	コンビニ交付の利用数を示す指標であるため妥当と考える。 R2年の証明発行件数(約36,000件)をもとに算出。 (住民票戸籍等32,000件、税証明4,000件)				
	2022年度末		2023年度末		2024年度末
	360		1,800		3,600

KPI②	コンビニ交付率	種別	アウトプット	単位	パーセント
事業成果等の計測に適する理由	全体の証明発行件数(窓口交付+コンビニ交付)に占めるコンビニ交付件数の割合であるため成果をはかる上で妥当である。				
	2022年度末		2023年度末		2024年度末
	1		5		10

KPI③	証明発行に係る事務処理短縮時間	種別	アウトカム	単位	時間
事業成果等の計測に適する理由	窓口での証明発行に係る事務処理時間を1件あたり5分とし、コンビニ交付件数を乗することで窓口の短縮時間を算出する。短縮時間は、より丁寧な住民サービスを提供するための時間に充当することから成果をはかる上で妥当である。				
	2022年度末		2023年度末		2024年度末
	30		150		300

KPI④	マイナンバーカード交付件数	種別	アウトプット	単位	件
事業成果等の計測に適する理由	マイナンバーカードの利便性向上によるカードの普及促進を示す指標であるため妥当と考える。				
	2022年度末		2023年度末		2024年度末
	10,000		3,000		1,000

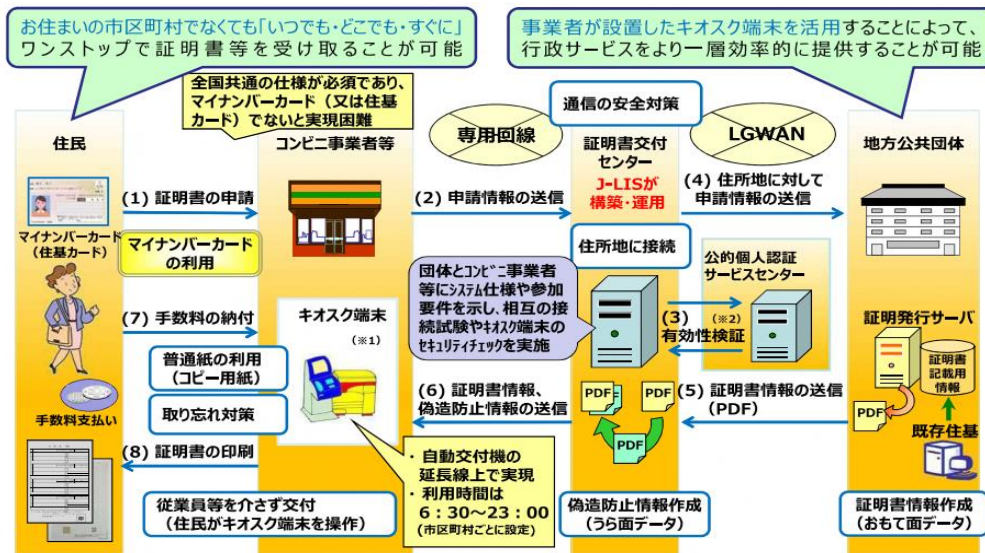
KPI⑤	マイナンバーカードの交付率(累計)	種別	アウトカム	単位	パーセント
事業成果等の計測に適する理由	マイナンバーカードの利便性向上によるカードの普及促進を示す指標であるため妥当と考える。				
	2022年度末		2023年度末		2024年度末
	80%		90%		95%

7. 地域独自の創意工夫

市内のコンビニ交付サービス対応のコンビニエンスストアは16店舗あり、地域別に庄内地区2店舗、挟間地区8店舗、湯布院地区6店舗である。各地域の市役所支所の窓口サービスとコンビニ交付を活用することで、広い範囲で証明書交付をカバーすることができる。
今後の課題は庄内地区において庁舎及び2店舗のコンビニでしか証明書を発行できない状況をカバーするために、コンビニ交付のサービスを利用したキオスク端末の設置や郵便局への業務委託も検討している。
また、コンビニ交付サービスの仕組みを活用した「書かない窓口」について検討する。

4. サービスイメージ(本項目は、欄内に収まらない場合、資料の添付可)

マイナンバーカードを活用して全国のコンビニエンスストアで、住民票の写しや戸籍証明書等を早朝から深夜まで取得することが可能である。対応する証明書は、「住民票の写し」「印鑑登録証明」「戸籍証明(本籍地交付を含む)」「戸籍附票」「所得課税証明書(現年度分)」である。
全国のコンビニエンスストアに設置のキオスク端末より、同じUIを用いて証明書を発行できるため、一度利用すればどこでも誰でも簡単に証明発行ができるためUXも高い水準にあると考える。



(※1) 不特定多数の人が、タッチパネルなどの簡単な操作により、必要な情報にアクセスしたり、さまざまなサービスを利用したりすることができる端末装置。
(※2) マイナンバーカードで公的個人認証方式利用の場合。

5. 相互運用性の確保の取組

コンビニ交付はJ-LISにおいてレイアウトの標準化がなされている。
キオスク端末の操作は同じUIが使用されている。

○運営計画(2023年度、2024年度)

1. 運営方針の概要

コンビニ交付のシステム構築・運営は既にJ-LISが実施している。
コンビニ交付率を高めるためコンビニ交付の利用促進の広報や、コンビニ交付サービスの利用に必須となるマイナンバーカードの取得を推進する。各年度、前年度の評価をもとに整理した課題等の解決・解消に向け検討する。

2. 運営の体制・役割分担

2023年度	2024年度
J-LIS(運営) 運用保守(保守事業者) 由布市(広報) 由布市(2022年度の課題を検討)	J-LIS(運営) 運用保守(保守事業者) 由布市(広報) 由布市(2023年度の課題を検討)

3. 収支予定

(1)2023年度

経費項目	金額(単位:千円)
コンビニ交付クラウド使用料・保守料	5874
J-LIS負担金	2219
コンビニ事業者手数料	383
経費合計	8476
収入項目	金額(単位:千円)
証明発行手数料	1070
収入合計	1070
収入合計－経費合計	-7406

(2)2024年度

経費項目	金額(単位:千円)
コンビニ交付クラウド使用料・保守料	5874
J-LIS負担金	2219
コンビニ事業者手数料	383
経費合計	8476
収入項目	金額(単位:千円)
証明発行手数料	1070
収入合計	1070
収入合計－経費合計	-7406

経費負担の考え方(ランニングコストの見通し、民間資金等の活用)

コンビニ交付システムについてはクラウドサービスを利用するので毎年利用料が発生する。その他に保守料、J-LISへの負担金やコンビニ事業者への手数料が発生する。
経費は当市の一般財源を充当する。ただし、コンビニ交付導入後3年間は特別交付税措置(1/2)あり。

Ⅲ 推進体制

1. 事業推進体制・構成員

名称(団体、事業者名)	団体・事業者概要	事業における役割
由布市	導入市町村	責任者
株式会社オーイーシー	コンビニ交付システム提供ベンダー	プロジェクトマネジメント及び連携構築
富士フイルムシステムサービス株式会社	コンビニ交付システム製造ベンダー	システム全般の構築

2. PDCAの方法・工夫

①PDCAの実行体制・方法

6月に内部評価(事務事業評価)、7月～8月に外部評価(総合計画審議会)を行い、評価・課題の整理を行う。
9月に議会での報告やホームページ等での公表を行う。整理した意見や課題を次年度の事業に反映していく。

②PDCAの取組の有効性を高める工夫

内部評価、外部評価をもとに事業の評価・課題の整理を行うことで有効性を高めることができる。

3. 交付対象事業と他の事業の連携

事業名	事業の内容	連携による効果
マイナンバーカード交付事業	マイナンバーカードの交付	カード取得促進

4. 他地域との連携

連携する地域名	連携の内容	連携による効果
全国	コンビニ交付サービスの利用可否	地域間格差の是正